

異常気象及び被害地域表

(決定額100億円以上：補助)

災害区分 発生月日	気象概況	雨量・風速等	主な被災地
梅雨前線豪雨 6月17日～ 7月17日	6月17日から7月17日にかけて日本付近に停滞した梅雨前線の影響により、西日本から北日本の広い範囲で大雨となった。 6月17日から6月23日にかけて、梅雨前線が九州の南海上から関東の東海上に停滞した。このため九州地方や近畿地方を中心に大雨となった。6月24日から7月1日にかけて、梅雨前線が本州南岸から次第に北上し対馬海峡から山陰沖に停滞した。その後、梅雨前線は九州の南海上まで南下した。このため、九州地方や四国地方を中心に大雨となった。 7月2日から7月9日にかけて、梅雨前線が対馬海峡から次第に南下して、九州の南海上から関東の東海上に停滞した。このため、九州地方や近畿地方を中心に大雨となった。7月10日から7月17日にかけて、梅雨前線が九州の南海上から次第に北上し、九州北部から東北南部に停滞した。その後、梅雨前線はさらに北上し山陰沖から東北北部に停滞した。このため、全国で大雨となった。	(日降水量) <岩手県> 西和賀町 90mm (7/10) <岐阜県> 八百津町 238mm (7/15) <岡山県> 真庭市 120mm (6/26) <広島県> 北広島町 184mm (7/14) <山口県> 美祢市 234mm (7/13) <鹿児島県> 南種子町 307mm (7/3)	岩手 岐阜 岡山 広島 山口 鹿児島